

必ずご確認ください

本日配布の請求書をご確認ください。 カーボンニュートラル拠出金(1%)の取り組みがはじまります。



こちらのチラシも併せてご覧ください

グリーンコープは、2027年までに事業で排出するCO₂を実質ゼロにする取り組みを行っています。ひょうごでは第18期通常総代会(2022年6月17日開催)にて、カーボンニュートラルに関する費用捻出について、カタログ商品代に1%上乘せし、組合員全員で負担して取り組んでいくことを提案し賛成多数で可決されました。しかし、オールグリーンコープで合意に至らず、ひょうごもオールグリーンコープと歩みを共にしようと再度理事会で検討する事になりました。

その検討では、「みんなで使うEVトラックだから」「みんなで使うドライアイス削減のBOXだから」「CO₂を吸収する取り組みだから」理事会ではこうした思いから「だからこそ、みんなで取り組もう」と、全会一致で全員拠出の提案に至り、第21期通常総代会(2025年6月12日(木)開催)で審議され、賛成多数で可決されました。

共に取り組むカーボンニュートラルは、誰かが負担するのではなく、利用するすべての組合員が少しずつ出し合って、ともに支え合い、グリーンコープを利用することでカーボンニュートラル2027を実現する。グリーンコープは、「食べものを届ける」だけの生協ではなく、「いのち」を大切に、自分たちの手でくらしを豊かにする。人間としてどう生きるか、どう未来につないでいくか、生きること社会をよくしていくことに真摯に向き合う。グリーンコープは、そんな理念を持った生協だからこそ、この取り組みをみんなで進めていこう。その思いで全員制としました。組合員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

カーボンニュートラル拠出金の算出方法と請求書について

拠出方法: 毎月の商品代金(税抜き)の1%に当たる額を、「2027カーボンニュートラル拠出金」として商品代金と一緒に引き落とされます。1か月の拠出額の上限は500円です。

(当月の商品代金から、返品や欠配時の金額を差し引いた金額の1%を翌月請求時に拠出していただきます。)

【例】

Aさん



月の利用額: 32,578円
 $32,578 \times 0.01 (1\%)$
= 325.78円
→ 325円の拠出
(*小数点以下切り捨て)

Bさん



月の利用額: 65,000円
 $65,000 \times 0.01 (1\%)$
= 650円
月の上限額が500円
→ 500円の拠出

Cさん



月の利用額: 500円
内訳: 能登半島地震支援募金
1口 500円
*カンパは拠出金の除外対象
→ 拠出金はなし

〈除外品〉

グリーンコープでんき
民衆基金、こども基金、
災害支援カンパなど。
また、キープ&ショップの
棚売り商品は
除外となります。

【具体的な算出方法例】

2025年7月1日から拠出を開始します。最初の引き落としは9月5日(金)です。

例) 7月請求書

金額				消費税	合計金額
77,128				6,177	83,305円
※7月度請求書					
07/04	共同購入	共同購入商品代	23,257	1,860	25,117
07/11	共同購入	共同購入商品代	20,918	1,683	22,601
07/18	共同購入	共同購入商品代	17,845	1,427	19,272
07/25	共同購入	共同購入商品代	15,502	1,240	16,742
07/04	供給訂正	モロヘイヤ 100g	*	-142	-154
07/18	供給訂正	チンゲンサイ 250g	*	-150	-162
07/18	供給訂正	ピーマン 150g	*	-102	-111

7月の商品代 77,522 - 394 = 77,128円

① ② ③

7月の商品代

共同購入商品代① 77,522円
供給訂正② 394円

① 77,522円 - ② 394円
= ③ 77,128円

例) 8月請求書

★ 7/20以降の欠配などの訂正は8月請求書に載ります。

金額				消費税	合計金額
97,102				7,845	104,947円
※8月度請求書					
08/01	共同購入	共同購入商品代	22,088	1,789	23,877
08/08	共同購入	共同購入商品代	19,201	1,583	20,784
08/15	共同購入	共同購入商品代	17,888	1,441	19,329
08/22	共同購入	共同購入商品代	21,520	1,721	23,241
08/29	共同購入	共同購入商品代	16,657	1,332	17,989
★ 07/25	供給訂正	産直小さな大根 1本 400g	*	-150	-162
08/08	供給訂正	ピーマン 150g	*	-102	-111

7月の商品代(③ 77,128円)から
8月の請求書記載の7月21日~31日
の供給訂正をひく(★)

今回は7/25の供給訂正④ 150円

③ 77,128円 - ④ 150円
= ⑤ 76,978円

金額				消費税	合計金額
893				893円	今月のフードマイルの結果
214.8				ボコ	これまでの累積
24366.1				ボコ	先月のカーボンニュートラル拠出金の
76,978円				対象金額です。	
500				500	

⑤ 76,978円 × 0.01 (拠出金1%)
= 769.78円

上限500円なので
拠出金は500円

「2027 カーボンニュートラル」について

CO₂



Q

「2027カーボンニュートラル」とは何ですか？

※「2027 カーボンニュートラル」の提案の本旨

- ①地球温暖化を防ぐことに取り組む。
- ②まず、グリーンコープが直接排出している二酸化炭素をゼロにすることから取り組む。
- ③グリーンコープでんきとEVトラックへの切り換え、ドライアイスの使用を減らし、二酸化炭素の排出を減らす。
- ④さらに、排出を削減出来ない分は植林などで二酸化炭素を吸収していく。
- ⑤グリーンコープがそのように実践することによって、社会を「地球温暖化を防ぐ社会」に変えていく。
- ⑥そのための財源を組合員自らが拠出して、準備する。

A

「2027カーボンニュートラル」とは、2027年までにグリーンコープが事業で排出する二酸化炭素をゼロにする取り組みです。

2021年3月にグリーンコープとして「気候危機に関する宣言」を出しました。そして11月にグリーンコープ共同体で「2027カーボンニュートラル実現を目指します」という方針を掲げ、現在に至るまでカーボンニュートラルの取り組みを続けています。

(ひょうごも第十八期総代会で可決しています。)

Q

なぜ組合員からの「カーボンニュートラル拠出金」がはじまるのですか？

A

グリーンコープがCO₂排出量ゼロのカーボンニュートラルを実現していくには、年間12億円の財源が必要です。そのうちの6億円は事業の中で賄います。残りの6億円を組合員の皆さんからカーボンニュートラル拠出金として拠出いただきたいと考えています。

Q

1%の拠出金に上限金額や除外品はありますか？

A

上限金額は500円/月です。商品購入代金が5万円までは1%の拠出、5万円以上の場合は500円を拠出いただきます。拠出金は商品購入代金が対象となり、グリーンコープでんき、民衆基金、こども基金、災害支援カンパなどは除外になります。また、キープ&ショップの棚売り商品も除外となります。

Q

拠出金は出資金や基金（カンパ）と何が違うの？税金控除の対象になるの？

A

出資金は運営資金として組合員が出すお金で、脱退の際に返還されます。基金（カンパ）とは特定の目的のために蓄えるお金のことで、必要な時にその目的のために使います。拠出金とは、特定の目的のために負担するお金のことで、「2027カーボンニュートラル拠出金」は、カーボンニュートラルを進めていくために使います。基金や拠出金は脱退の際の返還はありません。税金控除の対象となるのは寄付金控除（寄付金の種類による）であり、拠出金は該当しません。



←カーボンニュートラルのよくある質問についてはこちらからご覧いただけます。

グリーンコープを利用することで無理なくできるカーボンニュートラル



新着情報!
ドライアイス削減に向けて
冷凍配達容器「ペンギンBOX」と
蓄冷剤「キプクル」の導入開始→→

↑公式Instagramで
紹介しています。